

# レベル目安

# ロシア語科

## 各種資格レベル

## 対象レベル

## 達成目標

### 入門

初めてロシア語を学ぶクラスですので、検定試験に向けてはまだ準備段階です。

ロシア語を初めて学ぶ人が対象です。

Ж, Б, Ъといった文字をどう読むのか知りたい方、スラヴ語の世界に興味のある方はもちろん、ロシアの社会やスポーツ、文化に興味がある方、ロシア語の通用度が高い旧ソ連圏に興味がある方など、どなたでも受講できます。

独学や教室で少しロシア語を学んだことがあるけれどもう一度新しい気持ちで始めたい、という方ももちろん歓迎します。

文法中心クラスでも、会話中心クラスでも、文字の読み方と発音の基礎はしっかりと勉強します。

その上で「ロシア語文法入門」では動詞や名詞の語形変化を体系的に学び、ロシア語のしくみを理解します。全12回で朝妻恵理子著『ミニマムロシア語』の前半部分をマスターします。

「ロシア語会話入門」では、ネイティブスピーカーの先生とひとことずつでもどんどんロシア語で話してみましょう。

文法入門・会話入門のセット受講をお勧めしますが、どちらか片方でも受講できます。

### 初級

初級を受講するにあたっては、必要な検定レベルはありません。

初級を修了した時点で CEFR A1程度の力と言えます。

試験対策勉強をした上で、ロシア語能力検定4級、ロシア連邦によるTPKIの入門レベル合格を目指しましょう。

少しロシア語に慣れてきた方が対象です。

慶應外語のロシア語文法入門クラスを終えた方が対象ですが、会話入門クラスで学びつつ文法を自習していた方も参加できます。

また、ロシア文字は読めるけれど文法的なことは忘れていました、という方にもこのクラスをお勧めします。

「ロシア語文法初級」では、朝妻恵理子著『ミニマムロシア語』の後半部分を学びながら、動詞や名詞の語形変化の体系を理解し、基本的な構文を習得します。文法の変化形一覧を参照したり辞書を引いたりできるようになります。

「ロシア語会話初級」では、入門に引き続きロシア語ネイティブの先生と会話をします。短く使えるフレーズをたくさん覚えて、ロシア語会話を楽しみましょう。

### 中級

CEFR A1～A2の方を対象とするクラスです。

中級で学ぶ間に、ロシア語能力検定4級、TPKIの入門レベルに合格するのが目標です。さらに前者3級、後者基礎レベルの合格をめざしてがんばりましょう。

初級文法を終えた方が対象です。

慶應外語のロシア語文法初級クラスを終えた方、会話初級クラスで学びつつ文法を自習してきた方も参加できます。

また、かつてロシア語を勉強したけれど忘れてしましたという方、より実践的なロシア語学習に取り組みたい方はぜひこのクラスに参加してください。

「ロシア語文法ステップアップ」は、入門・初級クラスで習得した文法知識を確実なものにしつつ、実践的なロシア語の聴き取りや解釈にも挑戦します。映画や芝居などの自然なスピーチと表現のロシア語に触れ、理解できる喜びを体験しましょう。予習・復習をしっかりと行うことできレベルアップが期待できます。

「ロシア語会話ステップアップ」は中・上級の会話クラスです。学んだ文法知識をフル活用し、ネイティブスピーカーの先生の指導により、様々なテーマでの会話と作文に取り組みます。会話に慣れない方は、単語や表現を事前に準備して、それを少しでも口に出すことをこころがけましょう。上級の実力のある方は、より的確な表現や幅広い話題での会話ができるよう向上心を持って取り組んで下さい。

### 上級

基本的にCEFR B1以上のロシア語能力を持つ方が対象ですが、A2程度の方も加われます。上限はありません。

それぞれの目標に応じ学びます。中級から進んで来た方は、ロシア語能力検定3級、2級、TPKI 第1レベルの合格が目標です。

基本的なロシア語の知識がある方が対象です。

慶應外語のロシア語中級クラスを終えた方、せっかく数年間勉強したロシア語を忘れない方はこのクラスに参加してください。

また、短期・長期の留学経験がある方、マスメディアのロシア語に関心のある方、近い将来ロシア語を使う必要があり実践力を高めたい方もぜひこのクラスで学んでください。

「総合ロシア語(中・上級)」ではロシア語の受容活動(読む・聞く)と産出活動(話す・書く)を総合的に行います。メールの書き方やトークの基本表現といった日常的・実践的なロシア語を身に着けるとともに、受講者の専門や関心領域における深い読解と報告を可能にする訓練に取り組みます。ロシア音楽学の第一線で活躍中の研究者が、生きたロシア語の実践を指導します。